

# 2025年度「在日外国人をとりまく現状と課題を考える」 授業公開

外国語学部・人文学研究科(外国学専攻)の授業「在日外国人をとりまく現状と課題を考える」を箕面キャンパスの皆様にご公開します。聴講をご希望の方は事前にお申し込みの上ご参加ください。

## 第1回テーマ

### 医療分野や高齢者介護における現状と課題を考える

【講師】近藤美佳・矢元貴美(大阪大学大学院人文学研究科 教員)

【日時】2025年4月12日(土) 13:30~17:50

(12:30~13:30 休憩予定)

【場所】箕面キャンパス5階 523/524講義室(対面のみ)

【内容】外国籍や外国にルーツを持つ人びとをとりまく状況やそのような人びとが医療分野や高齢者介護において直面する課題、および課題に対する行政や地域の取組を知り、私たちはどう向き合うべきか考えます。

【対象】現在、箕面キャンパスで在学・在勤の方(外国語学部1年生も可)

【定員】20名

## 申し込み方法

2025年4月11日(金)18:00までに、  
Google Formに必要事項をご入力ください。

<https://forms.gle/7QJbgpUFTQ9UUDyp7>



お問い合わせは、以下までメールでお願いいたします。

近藤(m\_kondo.hmt@osaka-u.ac.jp) 又は 矢元(k\_yamato.hmt@osaka-u.ac.jp)

「在日外国人をとりまく現状と課題を考える」は「東南アジア社会文化演習 IIa (D)」「フィリピン言語講義 Ia」「アジア言語構造論 XI A」の合同授業です。授業公開は「大阪大学大学院人文学研究科附属複言語・複文化共存社会研究センター」との共催で実施します。